



# スモールステップ



## 10月号

朝晩は一段と秋を感じられる季節となりました。秋空が澄み渡り、紅葉していく木々を嬉しく思います。二学期が一ヶ月過ぎ、児童・生徒の皆さんは、日常的にとっても落ち着いて学習に励んでいます。コロナ禍ですが、健康・安全に留意しながら教育活動を充実させてまいります。

### 小さな活動より児童・生徒の成長を見つけて

教育活動としては短い前期でしたが、現在前期の個別指導計画の評価をし、後期の個別指導計画の目標と指導の手立てを作成しているところです。詳しい内容は、10月14日（水）～16日（金）の個人面談でお伝えいたします。担任とともに成長を確認し、次の目標を立てていきましょう。

児童・生徒の皆さんとは、朝の登校時に顔を合わせます。朝の小さな行動の中にも成長を見つけ、とても喜んでいきます。一つは、今まで私の前を通り過ぎていた中学部3年生徒が、はっきり大きな声で「おはようございます」と挨拶をしてくれるようになりました。高等部への進学を意識してきたと感心しています。二つ目は、密集を少しでも減らそうと始めたことです。一人で教室へ行ける児童・生徒は、挨拶して教室にどんどん向かうように指導してきました。小学部2年生の児童の中には、教室の方向を指さして、「一人で行きます」と、アピールする姿が見受けられます。

### 原点に立ち返って

コロナ禍の中、教育活動の充実に苦勞しているところですが、生活指導主任と話す機会があり、改めて指導の原点に立ち返っております。学校が再開して教育活動として数ヶ月の歩みですが、一人通学の新たな取組を始めた児童・生徒が9名いると聞いております。昨年度までは常々お伝えしたことを、瞬時に思い出しました。それは以下の言葉です。「児童・生徒の可能性を信じて指導を進めるならば、期待やねがいを超えた成長がある。この信念に基づき、個に応じたスモールステップの指導を教育理念として教育実践を行うこと」です。コロナ禍であろうとなかろうと、着実に教育活動を進めていくことの大切さをかみしめております。

### 読書の秋、本を見ましょう、読みましょう！

9月2日（水）PTA読書ボランティア説明会には、多くの方が参加していただきましたことを感謝申し上げます。10月の読書月間を充実してまいります。

校長 杉本 順